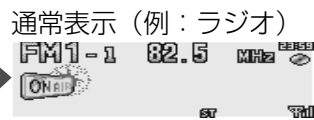


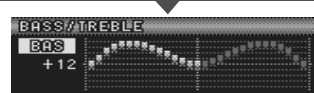
### 1 押して項目を選ぶ



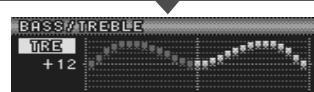
音量を調整する  
(ボリューム)



低音域のレベルを調整する (バス)



高音域のレベルを調整する (トレブル)



周波数ごとの出力レベルを調整し、記憶させる (SQプリセットメモリー)

SQ を2秒間押し続けても、右の画面が表示されます。



各周波数帯域 (7バンド) のレベルを調整し、それぞれのSQに対し (FLATを除く)、記憶させることができます。

#### お知らせ

• SQの音質効果を選ぶには (P.38ページ)

• SQのレベルを初期設定に戻すには

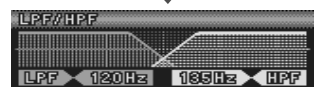
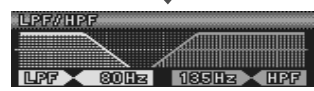
① **SQ** を押して、初期設定に戻したいSQを選ぶ。

② 選んだSQが表示されている間に

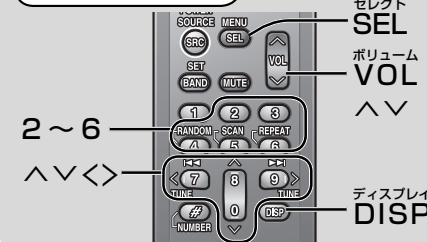
**BAND SET/DEL** を2秒以上押す。

• 選んだSQのレベルが、初期設定に戻ります。

36ページをご覧ください。



### リモコン操作の場合



### 2 回して調整する

• 通常モードでも調整できます。  
(P.13ページ)

「+」: 強調される  
「-」: 低減される

「+」: 強調される  
「-」: 低減される

#### お知らせ

• 音質調整を終了するには **DISP** を押す

• 約10秒間 (ボリュームは約2秒間) 何も操作しないと、音質調整が解除されます。

• 音量/バス/トレブルの設定によっては、SQを選んだときに音が歪むことがあります。そのときは音量/バス/トレブルを再調整してください。

	初期設定	調整範囲
音量	18	0 ~ 40
低音域 (バス)	0 (dB)	-12 ~ +12 (dB) (2ステップごと)
高音域 (トレブル)	0 (dB)	-12 ~ +12 (dB) (2ステップごと)

周波数帯域 : 60/160/400/1 k/3 k/6 k/16 k (Hz)  
調整範囲 : -12 dB ~ +12 dB (2 dBごと)

① **←** または **→** を押して帯域を選ぶ

② **回して** レベルを調整する



他の帯域を調整するときは、繰り返し手順① ~ ②を行ってください。

③ **↑** または **↓** を2秒以上押す



④ **↑** または **↓** を押して、SQを選ぶ

⑤ **↑** または **↓** を2秒以上押す

• 選んだSQに調整したレベルが記憶されます。

#### お知らせ

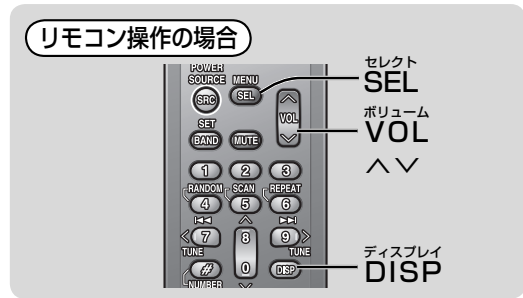
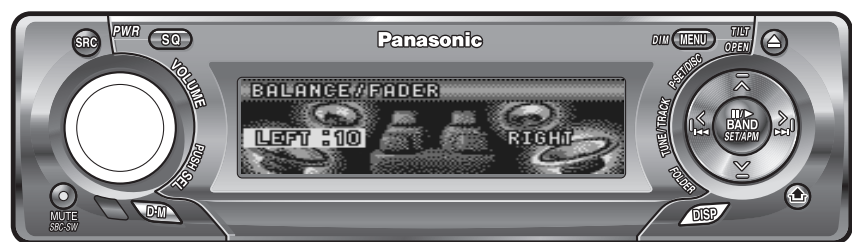
• SQの名称 (「ROCK」「POP」など) は、変更できません。

• 調整 (手順① ~ ②) のみを行って、記憶 (手順③ ~ ⑤) を行わずに終了した場合、調整したレベルは記憶されません。

#### リモコン操作の場合

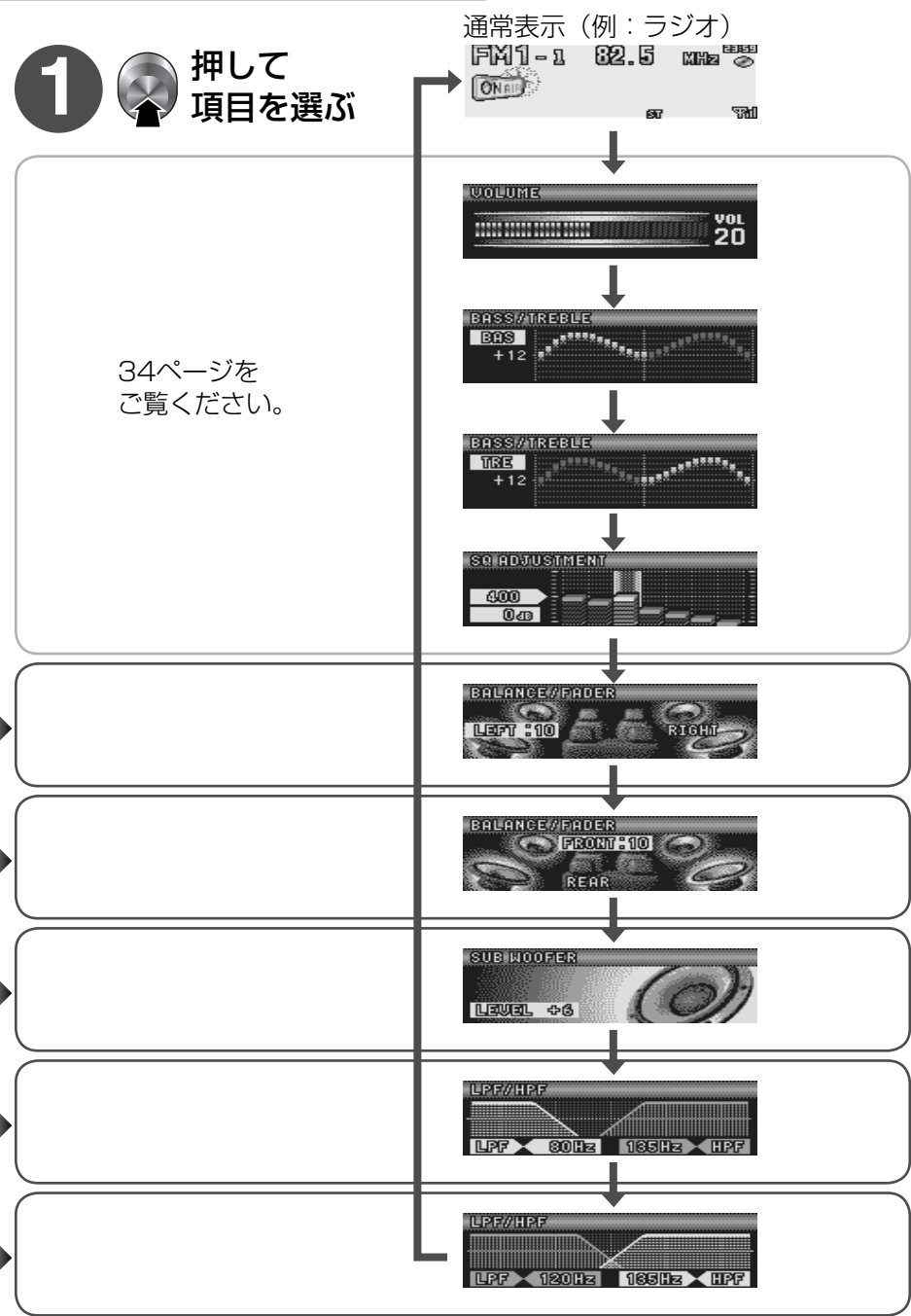
手順②のあと、**REPEAT** ~ **REPEAT** を2秒以上押し続けても記憶させることができます。

• **2**: ROCK • **3**: POP • **4**: VOCAL  
• **5**: JAZZ • **6**: CLUB



### お知らせ

- 音質調整を終了するには **DISP** を押す
- 約10秒間（ボリュームは約2秒間）何も操作しないと、音質調整が解除されます。
- 音量/バス/トレブルの設定によっては、SQを選んだときに音が歪むことがあります。そのときは音量/バス/トレブルを再調整してください。



左右のスピーカーの音量バランスを調整する (バランス)

前後のスピーカーの音量バランスを調整する (フェダー)

サブウーファアの出力を調整する (サブウーファア出力レベル)

サブウーファアから出力される周波数の上限を設定する (サブウーファアLPF)

フロント/リアスピーカーから出力される周波数の下限を設定する (HPF)

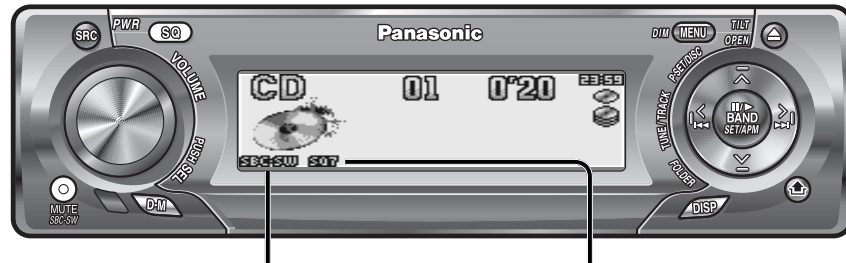
### 2

回して調整する

	初期設定	調整範囲
LEFT: 右側が強調される RIGHT: 左側が強調される	センター	LEFT/RIGHT 各15ステップ
FRONT: 前方が強調される REAR: 後方が強調される	センター	FRONT/REAR 各15ステップ
「+」: 出力レベルを上げる 「-」: 出力レベルを下げる	0 (dB)	-∞ (サブウーファアから音を出さない)、 -6 ~ +6 (dB) (2ステップごと)
周波数を選ぶ	80 Hz	80 Hz / 120 Hz / 160 Hz
周波数を選ぶ	OFF	OFF / 90 Hz / 135 Hz / 180 Hz / 225 Hz

使いこなす

音質の設定と調整



**SBC-SW** SBC-SWを「ON」に設定すると、**S07** SQを選ぶと、点灯します。  
点灯します。「FLAT」のときは、消灯します。



## 音質効果を楽しむ (SQ: サウンドクオリティ)

お聞きの音楽の種類などに応じて、お好みの音場効果を6種類から選んで楽しめます。

本体操作のみ

### お知らせ

- 各周波数帯域（7バンド）のレベルを調整し、それぞれのSQに対し（FLATを除く）、記憶させることができます。（※34ページ）

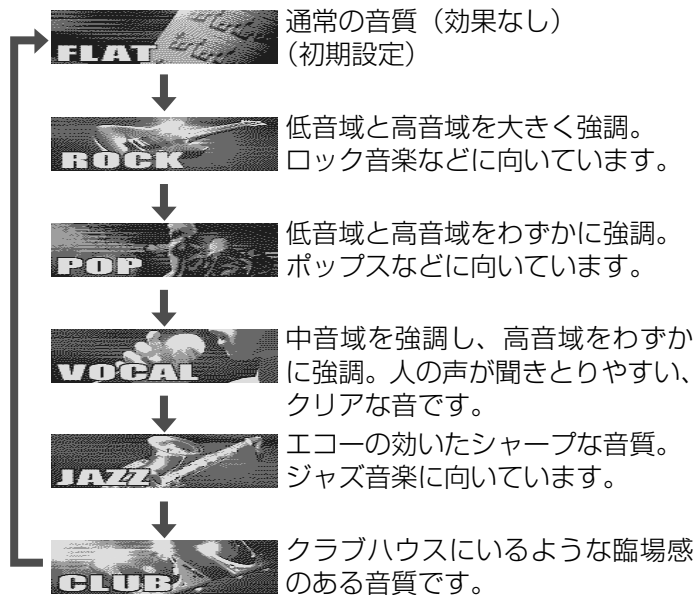
### 1 **SQ** を押して、**SQモードにする**

- 現在のSQ画面が表示されます。
- 約5秒間何も操作しないと、再生中のモード画面に戻ります。

### お知らせ

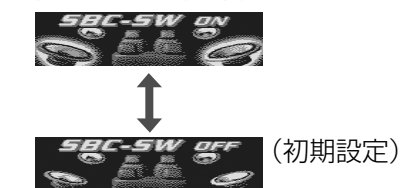
### 2 **SQ** を押して、切り替える

- 押すごとに切り替わります。



### **MUTE** を2秒以上押す

- 押すごとに切り替わります。



### お知らせ

- SBC-SWが「ON」のときは、サブウーファー LPF設定とサブウーファー出力レベルが、リアスピーカーにも反映されます。（※36ページ）
- リアスピーカーや再生している曲の種類によっては、十分な効果が得られない場合があります。

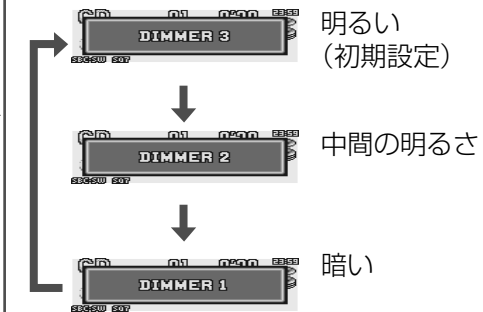
リアスピーカーを低音域専用のサブウーファーとして活用する  
(SBC-SW: スーパーバスコントロール・サブウーファー)

## バックライトの明るさを選ぶ （ディマー）

本体操作のみ

### **DIM** **MENU** を2秒以上押す

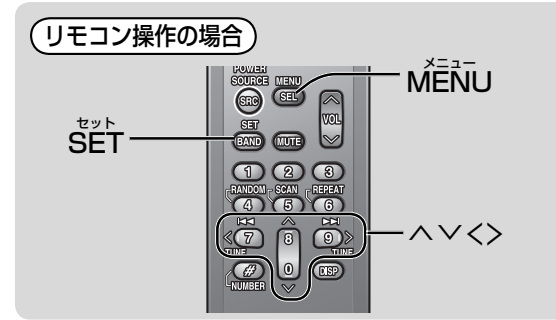
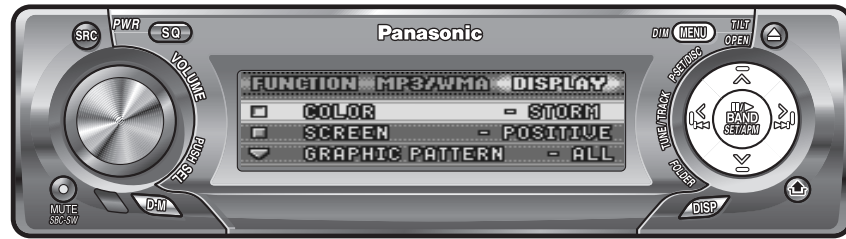
- 押すごとに切り替わります。



### リモコン操作の場合







- 1 MENU を押す
- 2 (または) で選ぶ
- 3 (または) で選び BAND SET/AMP で決定する

- 4 (または) で選ぶ  
 ● BAND SET/AMP を押すと、手順③の画面に戻ります。
- 5 MENU を押す  
 ● DISPLAY設定を終了します。

リモコン操作の場合  
MENU SEL を2秒以上押す

リモコン操作の場合  
MENU SEL を2秒以上押す

画面の色を選ぶ

DISPLAY

COLOR

LEVEL ADJ

- COLOR が LEVEL 時のみ表示

CUSTOM ADJ

- COLOR が CUSTOM 時のみ表示

COLOR

STORM : 色がランダムに変化します。(初期設定)

LEVEL : 低音の出力に応じて画面がフラッシュします。(※下記)

FIRE : 赤色  
ORANGE : 橙色

SKY : 青色  
OCEAN : 水色  
FOREST : 緑色  
SUN : 黄色  
SNOW : 白色  
CUSTOM : お好みに調整する(※下記)

色と低音に対する感度を設定します

- 1 (または) で選ぶ

色 感度

- 2 (または) で選ぶ

手順①で「色」を選んだとき

FIRE : 赤色 (初期設定)    OCEAN : 水色  
ORANGE : 橙色    FOREST : 緑色  
SKY : 青色    SUN : 黄色

手順①で「感度」を選んだとき

LEVEL 3 : 強  
LEVEL 2 : 中  
LEVEL 1 : 弱 (初期設定)

色の選択と調整をします

- 1 (または) で選ぶ

調整する色を選ぶ

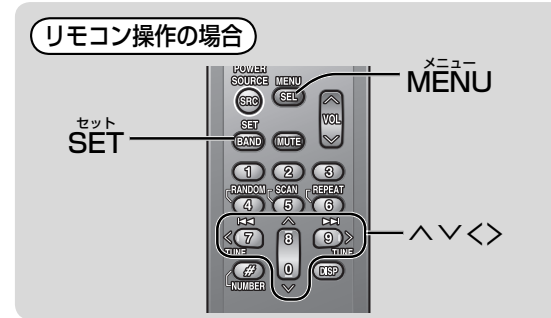
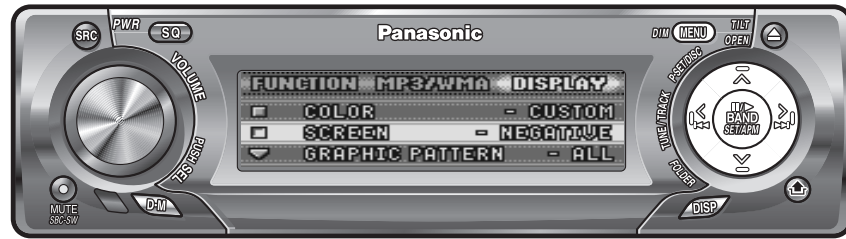
R 50 G 50 B 50  
赤色 緑色 青色

- 2 (または) で選ぶ

色 (R/G/Bの割合) を調整する

初期設定 : R50、G50、B50  
調整範囲 : 0 ~ 100 (各5ステップ)

使いこなす  
画面の設定と調整



- 1 **MENU** を押す
- 2 **↑** (または **↓**) で選ぶ
- 3 **↑** (または **↓**) で選び **DISP** で決定する

- 4 **↑** (または **↓**) で選ぶ  
● **DISP** を押すと、手順3の画面に戻ります。
- 5 **MENU** を押す  
● DISPLAY設定を終了します。

リモコン操作の場合  
**MENU**  
**SEL** を2秒以上押す

リモコン操作の場合  
**MENU**  
**SEL** を2秒以上押す

- 画面のポジ/ネガを選ぶ
- 背景画面(動画)を選ぶ
- 背景画面(静止画)を選ぶ
- 表示のめりはりを調整する(コントラスト)
- 時計を調整する

**SCREEN**

**DISP** を押すごとに、ポジ/ネガが切り替わります。

**POSITIVE** : ポジ (初期設定)

**NEGATIVE** : ネガ

例: CDモード+スぺアナ

**GRAPHIC PATTERN**

●「A」～「D」の動画は、好みの動画に、書き替えることができます。(カスタマイズ機能 46ページ)

**ALL** : パターン「A」～「D」の順で表示されます。(初期設定)

**A** : レーシングカー (F1)

**B** : サーフィン

**C** : 都市空間

**D** : 熱帯魚

**S-A** : 19バンドスぺアナ

**STILL IMAGE**

●「1」～「10」の静止画は、好みの静止画に、書き替えることができます。(カスタマイズ機能 46ページ)

**ALL** : パターン「1」～「10」の順で表示されます。(初期設定)

**1** : レーシングカー (F1) タイプ1

**2** : レーシングカー (F1) タイプ2

**3** : レーシングカー (F1) タイプ3

**4** : スポーツカー タイプ1

**5** : スポーツカー タイプ2

**6** : 熱帯魚

**7** : 抽象画

**8** : 夜間の森

**9** : 洋上風景

**10** : 熱帯地域の風景

**CONTRAST**

取り付けた位置や角度に応じて、表示が見やすくなるように調整してください。

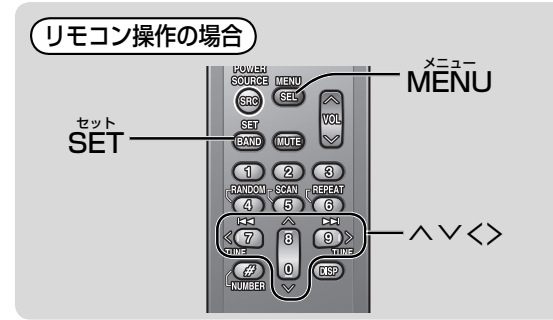
初期設定 : 3

調整範囲 : 1 (視野角を下げる) ~ 5 (視野角を上げる)

**CLOCK ADJ**

13ページをご覧ください。

使いこなす 画面の設定と調整



- 1 **MENU** を押す
- 2 **↑** (または **↓**) で選ぶ
- 3 **↑** または **↓** で選ぶ

- 4 **MP3/BAND SET/AMP** で切り替える

- 5 **MENU** を押す
  - FUNCTION設定を終了します。

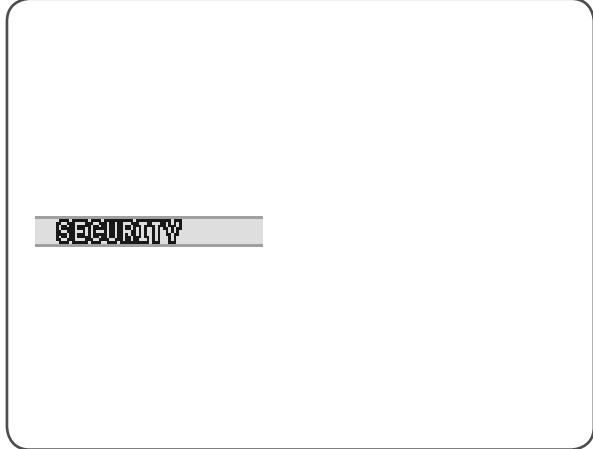
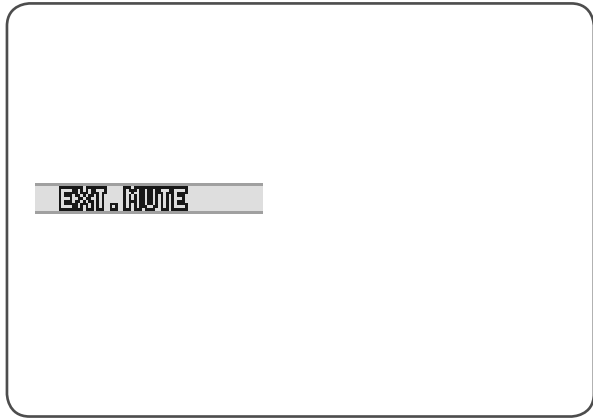
リモコン操作の場合  
MENU (SEL) を2秒以上押す

リモコン操作の場合  
MENU (SEL) を2秒以上押す

MUTEボタンを押したときの音量の下がり方を選ぶ  
(ミュート/アッテネータ)

カーナビ音声案内中の本機の音量を選ぶ  
(ナビミュートレベル)

セキュリティ機能を使用する/しないを選ぶ  
(セキュリティ)



<b>MUTE</b>	: 音量が「0 (消音)」になる (初期設定)
<b>MUTE LW 1</b>	: 音量が10ステップ下がる
<b>MUTE LW 2</b>	: 音量が5ステップ下がる

<b>OFF</b>	: 通常の音量のまま
<b>LEVEL 0</b>	: 本機の音量が「0 (消音)」になる (初期設定)
<b>LEVEL 1</b>	: 本機の音量が10ステップ下がる
<b>LEVEL 2</b>	: 本機の音量が5ステップ下がる

**お知らせ**

- カーナビゲーションの音声案内時には、設定値が表示されます。(設定OFF除く)

例: LEVEL 0を選んだとき

<b>ON</b>	: セキュリティ機能を使用する (初期設定)
<b>OFF</b>	: セキュリティ機能を使用しない

**■ セキュリティ機能**  
ACC (車のアクセサリ電源) をOFFにしたときに

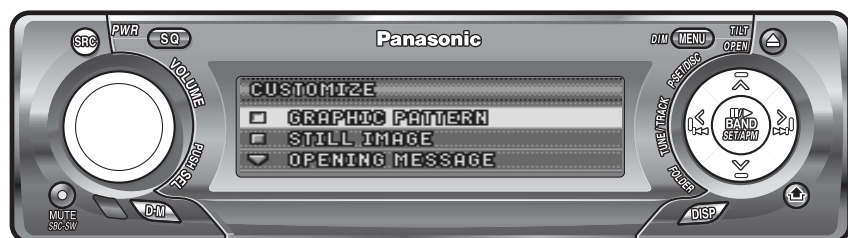
- セキュリティメッセージが表示され、パネル取り忘れアラームが鳴ります。

パネルを取りはずすと

- 盗難防止用のセキュリティ LEDが点滅します。(P.49ページ)

セキュリティメッセージ

# 背景画面を本機に保存する カスタマイズ機能



## カスタマイズ機能とは

本機に保存されている動画、静止画の背景画面 (42ページ) をお好みの動画、静止画に書き替えられる機能です。また、弊社ダウンロードサイトから動画、静止画のダウンロードもできます。

詳しくは、弊社サイトをご覧ください。  
<http://panasonic.jp/car/dl/av.html>

## 保存するデータの準備

お好みの画像、デジタルカメラやビデオカメラなどで撮影された動画、静止画を、弊社製ソフトウェア IMAGE STUDIOで編集・加工してください。

詳しくは、IMAGE STUDIOの取扱説明書 (日本語版) をご覧ください。

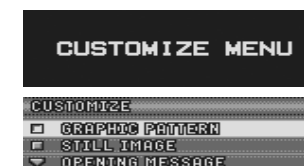
## CD-R/RWに書き込むときは

- 使用されたライティングソフトやドライブ、その組み合わせによっては、本機が正常にデータを認識しないことがあります。
- IMAGE STUDIOで編集・加工したデータのみディスクに書き込んでください。
- データは、ルートディレクトリ(階層ディレクトリの一番上) に書き込んでください。
- パケットライト方式で書き込んだディスクは、使用できません。
- 一枚のディスクに書き込める最大許容ファイル数は、下記のとおりです。

背景画面の種類	拡張子	最大許容ファイル数
動画	.pfm	10
静止画	.pfs	15
オープニング画面 (動画のみ)	.pfo	5
クロージング画面 (動画のみ)	.pfe	5

お好みの画像を  
本機に保存する  
本体操作のみ

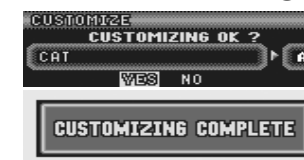
- 1 **SRC** を押して、CDモードにする。  
 ● ディスクが入っている場合は、ディスクを取り出してください。
- 2 **DISC** を4秒以上押して、カスタマイズモードにする。
- 3 保存したい画像が記録されたCD-R/RWを入れる。  
 ● 本機がCD-R/RWを認識し、右の画面が表示されるまで、時間がかかる場合があります。
- 4 **GRAPHIC PATTERN** または **STILL IMAGE** で背景画面の種類を選び、  
**DISC** で決定する。  
**GRAPHIC PATTERN** : 動画  
**STILL IMAGE** : 静止画  
**OPENING MESSAGE** : オープニング画面 (動画のみ)  
**CLOSING MESSAGE** : クロージング画面 (動画のみ)
- 5 **DOG** または **CASTLE** で保存したい画像を選び、  
**DISC** で決定する。
- 6 **DISC** または **DISC** で保存先を選び、**DISC** で決定する。  
 ● 選んだ背景画面 (保存先) に、手順5のデータが上書きされます。
- 7 **DISC** または **DISC** で保存する「YES」/しない「NO」を選び、  
**DISC** で決定する。  
 ● 「YES」を選ぶと、画像が保存されます。  
 ● 手順4の画面に戻ります。  
 続けてカスタマイズする場合は、繰り返し手順4～7を行ってください。
- 8 **DISC** を押して、CD-R/RWを取り出す。
- 9 **DISC** を4秒以上押して、カスタマイズモードを終了する。  
 ● CDモードに戻ります。



保存したい画像 手順4に戻る



手順5に戻る



### お願い

- 「CUSTOMIZING COMPLETE」 (手順7) が表示されるまで、他の操作を行わず、電源を切らないでください。(約8秒間の動画を保存するのに、約1分かかります。)
- 以下の操作をすると、カスタマイズ中の画像は本機に保存されません。カスタマイズをやりなおしてください。
  - ・電源を切る
  - ・エンジンをOFFにする
  - ・前面パネルをはずす など

### お知らせ

- カスタマイズモードを終了するには **DISC** を4秒以上押す
- お買い上げ時の背景画面は、IMAGE STUDIOで加工できません。
- お買い上げ時の背景画面に戻りたいときは、弊社サイトから背景画面をダウンロードして、再度カスタマイズ (背景画面を上書き) してください。

使いこなす

背景画面を本機に保存する